

平成18年度 容器包装3R推進環境大臣賞 募集要領

環境省ではこのたび、「容器包装3R推進環境大臣賞」を創設し、その平成18年度分の募集を開始いたします。

本表彰制度は、容器包装廃棄物の3Rに資する優れた製品、小売店舗及び地域における連携協働の取組を広く公募し、その奨励・普及を図ることにより、循環型社会の形成を促進することを目的としています。

多数の事業者、NPO、市民団体及び地方公共団体の皆様の御応募をお待ちしております。

環 境 省

平成18年度 容器包装3R推進環境大臣賞 募集要領

1. 目的

本制度は、事業者をはじめとした国民一般における容器包装廃棄物の3R(リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再商品化))の推進に資する活動の奨励・普及を図り、容器包装廃棄物の3Rを一層推進するため、容器包装廃棄物の3Rに資する優れた容器包装の製造・利用を行っている事業者、優れた取組を行っている小売業者、並びに地域における連携協働の取組を進める活動主体に環境大臣賞を授与し、もって循環型社会の形成を推進することを目的とします。

2. 対象部門等

(1) 対象部門

容器包装廃棄物の3Rに関して「製品部門」、「小売店部門」、及び「地域における連携協働部門」の3つの部門を対象として、それぞれ「最優秀賞」、「優秀賞」及び「奨励賞」を授与します。

また、各部門の最優秀賞受賞者には、「容器包装3R推進環境大臣賞最優秀賞標章」の使用権を付与することとします。

(2) 募集対象

循環型社会の形成に向け、(1)に掲げる各部門ごとに、それぞれ容器包装廃棄物の3Rに資する優れた製品、優れた取組を行っている小売店舗、及び地域における連携協働の取組を対象とします。

(3) 応募資格

応募資格は、(1)に掲げる各部門ごとに、それぞれ製品の製造・利用事業者、小売業者、及びNPO、市民団体、事業者、学校、地方公共団体等の各主体とします。

なお、都道府県、3R活動推進フォーラム、環境省地方環境事務所からの推薦も受け付けることとします。

環境大臣賞の部門	募集対象	応募資格
製品部門 ・ 最優秀賞（1点） ・ 優秀賞（数点） ・ 奨励賞（数点）	容器包装廃棄物の3Rの推進に配慮した画期的な製品設計・素材選択等を行っており、その効果が顕著な容器包装又は容器包装を用いた商品	・ 左記の容器包装を製造した事業者（製造事業者） ・ 左記の容器包装を利用した商品の製造をしている事業者（利用事業者） 製造事業者及び利用事業者が共同で容器包装の製造を行っている場合は、当該事業者と連名で応募することも可。 代表者のほか、担当部門の責任者名義で応募することも可。
小売店部門 ・ 最優秀賞（1点） ・ 優秀賞（数点） ・ 奨励賞（数点）	容器包装廃棄物の3Rに関して優れた取組を行っており、その効果が顕著な小売店舗	・ 左記の取組を行っている小売業者 応募単位は店舗ごととする。 代表者のほか、対象となる店舗の責任者名義で応募することも可。
地域の連携協働部門 ・ 最優秀賞（1点） ・ 優秀賞（数点） ・ 奨励賞（数点）	容器包装廃棄物の3Rに関して、地域レベルでNPO、市民団体、事業者、学校、地方公共団体等の連携協働により実践され、その効果が顕著な取組	・ 左記の取組を連携協働して行っているNPO、市民団体、事業者、学校、地方公共団体等の活動主体 応募は、連携して取組を行っている各主体の代表者の連名により行うこととする。

3. 応募方法

(1) 応募者は、各部門ごとに設けた別紙1の「応募用紙」に、必要事項を記入の上、正本1部と参考資料を同封して、7.に記載する応募先まで送付してください。

* 応募先への持参、メール又はFAXは受け付けません。

(2) また、複数の部門に応募することも可能です。この場合は、部門ごとに各応募用紙に記入して、提出してください。

なお、正本に付帯する参考資料は、応募用紙への記入内容を補足するものであり、参考資料の提出は必須ではありません。

* 申請書類は返却しません。あらかじめご了承ください。

(3) 募集期間は次のとおりです。

平成19年1月22日（月）～ 2月16日（金）

4 . 審査

(1) 有識者等から成る審査委員会において、別紙2に掲げる「審査基準」に基づき、先進性・独自性、有効性、継続性、波及性等の面から審査を行い、最優秀賞、優秀賞、奨励賞を決定します。

なお、具体的な基準は2.(1)に掲げる各部門によって異なります。

(2) 必要に応じて、電話等によるヒアリングや資料の追加送付等をお願いする場合があります。

また、審査の結果は、本年3月16日(金)までに文書にて通知します。

(3) なお、審査内容の詳細に関するお問い合わせ、審査結果に対する異議申し立てについては一切お受けできませんので、御留意ください。

5 . 環境大臣賞の授与・広報

環境大臣賞の授与式は、3月下旬に東京で開催します。この授与式の様子は、ホームページ等を通じて、広く周知します。

6 . 個人情報の取扱いについて

応募用紙等に記載された個人情報は、本表彰の実施に関連する用途以外には使用いたしません。

7 . 応募・問い合わせ先

〒104-8689 東京都京橋郵便局留『「容器包装3R推進環境大臣賞」事務局』

電話：03-5446-4625 [対応時間]10:00～18:00(土日、祝祭日を除く。)

E-mail：YOURIHOU@env.go.jp

容器包装3R推進環境大臣賞

(製品部門)

応募書

平成19年 月 日

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 御中

(応募者名)

(代表者役職・氏名)

印

1. 製品(容器包装・当該容器包装を用いた商品。以下同じ。)の名称

--

2 - 1. 応募者連絡先

事業所名		
住 所		(〒)
担 当 者	ふりがな	
	氏 名	
	所属部署	
	電 話	
	ファックス	
	E-mail	

2 - 2. 共同製造事業者(製造事業者と利用事業者が共同で容器包装の製造を行っており、連名での応募を希望する場合は2-1の代表応募者以外の事業者名を記入)

事業者名	代表者名	連絡先(電話)

3. 取組の区分[効果があるものに 印(複数選択可)]

1. 容器包装廃棄物の発生抑制(リデュース)	2. 容器包装廃棄物の再使用(リユース)	3. 容器包装廃棄物の再商品化(リサイクル)
------------------------	----------------------	------------------------

4 . 製品の概要等

製品の概要	<p>1 製品の製造等をはじめた経緯、現在の製品に関する目標、製品の特徴、その効果等を記入してください。</p> <p>2 製品の特徴と効果については、容器包装廃棄物の3Rの観点に留意して記入してください。</p> <p>(例：本製品は、製造事業者との共同開発により実現した の点が特徴的な容器包装を用いた商品であり、既存製品の代替として流通量を と拡大しており、容器包装廃棄物のリデュース、リユース対策として、具体的には 、 といった効果を上げている。等)</p>
類似表彰の受賞歴	<p>類似表彰の受賞歴をお持ちでしたら、その表彰名、受賞年度、受賞名をご記入ください。</p>

5. 各側面でのアピールポイント

取組のアピールポイントを、以下の各側面からご記入ください。各項目の審査基準については、「別紙2 - 審査基準」をご参照ください。

先進性・独自性	容器包装廃棄物の3Rに配慮した製品として、他の製品には見られない先進的な特徴や独自の機能等があれば、記入してください。						
有効性	<p>1 容器包装廃棄物の3Rに配慮した製品として、その効果を記入してください。特に、従来製品と比べた容器包装重量の削減量や削減率等の定量的な効果を把握されている場合は、その内容を記入してください。</p> <p>【3Rごとの有効性を測る指標の例】</p> <table border="1" data-bbox="424 703 1414 972"> <tr> <td data-bbox="424 703 836 792">リデュース（軽量化・薄肉化、簡易包装化等）</td> <td data-bbox="836 703 1414 792">内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（従来製品と本製品の比較）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 792 836 882">リユース（詰め替え方式等）</td> <td data-bbox="836 792 1414 882">内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（本体と本製品の比較）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 882 836 972">リサイクル（分別容易化等）</td> <td data-bbox="836 882 1414 972">つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減</td> </tr> </table> <p>2 さらに、本製品の製造・流通等においてCO₂削減その他の環境保全上の効果が得られている場合には、定量的な効果も含め、その内容を簡潔に記入してください。</p>	リデュース（軽量化・薄肉化、簡易包装化等）	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（従来製品と本製品の比較）	リユース（詰め替え方式等）	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（本体と本製品の比較）	リサイクル（分別容易化等）	つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減
リデュース（軽量化・薄肉化、簡易包装化等）	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（従来製品と本製品の比較）						
リユース（詰め替え方式等）	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率（本体と本製品の比較）						
リサイクル（分別容易化等）	つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減						
経済性	本製品が従来製品に比較して、原材料費や光熱水費の低減等、コスト削減につながる点があれば、記入してください。特に、その効果を定量的に把握されている場合は、その内容を記入してください。						
普及性	本製品の従来製品に代替するものとしての消費者への普及拡大の状況とその効果を記入してください。特に、製品販売量や従来製品の代替による容器包装重量の総削減量など定量的な効果を把握している場合には、記入してください。						
その他	その他、特筆すべき点、アピールすべき点があればご記入ください。						

6. 添付資料

本応募書以外に参考となる資料があれば添付してください。

- 例1：製品がわかる資料（設計資料、消費者向け資料、製品写真、環境報告書、製品説明資料等）
 例2：新聞・雑誌・地域情報誌等における報道記事等

容器包装3R推進環境大臣賞

(小売店部門)

応募書

平成19年 月 日

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 御中

(応募者名)

(代表者役職・氏名)

印

1. 取組の名称

--

2. 取組店舗名

--

3. 連絡先

事業所名		
住 所		(〒)
担 当 者	ふりがな	
	氏 名	
	所属部署	
	電 話	
	ファックス	
	E-mail	

4. 取組の区分 [効果があるものに 印(複数選択可)]

1. 容器包装廃棄物の 発生抑制(リデュース)	2. 容器包装廃棄物の 再使用(リユース)	3. 容器包装廃棄物の 再商品化(リサイクル)
----------------------------	--------------------------	----------------------------

5 . 取組の概要等

<p>取組の概要</p>	<p>1 取組を始めた経緯、現在の取組の目標、取組内容、その効果等を記入してください。</p> <p>2 取組の内容、効果については、容器包装廃棄物の3Rの観点に留意して記入してください。 (例：本取組は、 といったものであるが、容器包装廃棄物のリデュースの観点から具体的には といった大きな効果を上げている。等)</p> <p>3 複数の取組にまたがる場合には、それぞれ取組の内容、効果等を記入してください。 (例：本店舗では、A 及び B の取組を行っており、A の取組の内容は であり、B の取組内容は である。リデュース、リユース、リサイクルの促進の観点から、それぞれ具体的に 、 、 等の高い効果を上げている。等)</p>
<p>類似表彰の受賞歴</p>	<p>類似表彰の受賞歴をお持ちでしたら、その表彰名、受賞年度、受賞名を記入してください。</p>

6. 各側面でのアピールポイント

取組のアピールポイントを、以下の各側面からご記入ください。各項目の審査基準については、「別紙2 - 審査基準」をご参照ください。

先進性・独自性	小売店舗における容器包装廃棄物の3Rに資する取組として、他では見られない先進的な内容、独自の取組等があれば、記入してください。
有効性	<ol style="list-style-type: none"> 1 容器包装廃棄物の3Rに資する取組の有効性として、その効果を記入してください。特に、取組前と比較した容器包装の年間使用削減量や年間使用削減率等の定量的な効果を把握している場合にはその内容を記入してください。 2 さらに、この取組がCO2削減その他の環境保全上の効果が得られている場合には、定量的な効果も含め、その内容を簡潔に記入してください。
継続性	<ol style="list-style-type: none"> 1 取組の開始時期、活動年数など継続性が分かる内容を記入してください。 2 また、継続性を担保するため、定期的な評価・改善などを行っている場合は、その内容も記入してください。
波及性	取組が他の事業者や市民団体、地方公共団体への波及効果を有している場合には、その具体的内容等を記入してください。特に、波及した主体の数やそれらの主体による容器包装の使用削減量など定量的な効果を把握している場合には、記入してください。
その他	上記の他、特筆すべき点、アピールすべき点があればご記入ください。

7. 添付資料

本応募書以外に参考となる資料があれば添付してください。

- （ 例1：取組内容がわかる資料（消費者向けパンフレット、広報誌、店内写真、環境報告書、説明資料等）
 例2：新聞・雑誌・地域情報誌等における報道記事等 ）

容器包装 3 R 推進環境大臣賞

(地域の連携協働部門)

応募書

平成19年 月 日

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 御中

(応募者名)

(代表者役職・氏名)

印

1. 取組事例の名称

--

2 - 1. 応募者連絡先

団体名		
住所	(〒)	
担当者	ふりがな	
	氏名	
	所属	
	電話	
	ファックス	
	E-mail	

2 - 2. 取組の連携実施団体・代表者名・連絡先 (2-1の代表応募者以外の団体名・代表者名を記入：枠が足りない場合は枠を増やして記入してください)

団体 (NPO、市民団体、事業者、学校、地方公共団体等) 名	代表者名	連絡先 (電話)

3. 取組の区分 [効果があるものに 印 (複数選択可)]

1. 容器包装廃棄物の 発生抑制 (リデュース)	2. 容器包装廃棄物の 再使用 (リユース)	3. 容器包装廃棄物の 再商品化 (リサイクル)
-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------

4. 取組の概要等

取組の概要	<p>1 取組を始めた経緯、現在の取組の目標、取組内容、その効果等を記入してください。</p> <p>2 取組の内容、効果については、容器包装廃棄物の3Rの観点に留意して記入してください。 (例：本取組は、事業者、行政の協力の下、市民団体により行われており、 を内容としているが、特に容器包装廃棄物のリデュースに大きな成果を上げており、具体的には といった効果を上げている。等)</p> <p>3 複数の取組にまたがる場合には、それぞれ取組の内容、効果等を記入してください。 (例：本連携協働協議会では、A、B及びCの取組を行っており、Aの取組の内容は でありリユース対策として、Bの取組内容は でありリサイクルの促進の観点から、Cの取組は地域全体で進める環境教育の観点から、それぞれ 、 、 等の高い効果を上げている。等)</p>
類似表彰の 受賞歴	<p>類似表彰の受賞歴をお持ちでしたら、その表彰名、受賞年度、受賞名を記入してください。</p>

5. 各側面でのアピールポイント

取組のアピールポイントを、以下の各側面からご記入ください。各項目の審査基準については、「別紙2 - 審査基準」をご参照ください。

先進性・独自性	地域における容器包装廃棄物の3Rに資する取組として、他では見られない先進的な連携の方法、独自の協力等があれば、ご記入ください。
有効性	<ol style="list-style-type: none"> 1 容器包装廃棄物の3Rに資する取組の有効性として、その効果を記入してください。特に、取組前と比較した容器包装の年間使用削減量や年間使用削減率等の定量的な効果を把握している場合にはその内容を記入してください。 2 さらに、この取組がCO2削減その他の環境保全上の効果が得られている場合には、定量的な効果も含め、その内容を簡潔に記入してください。
継続性	<ol style="list-style-type: none"> 1 取組の開始時期、活動年数など継続性が分かる内容を記入してください。 2 また、継続性を担保するため、定期的な評価・改善などを行っている場合は、その内容も記入してください。
波及性	<ol style="list-style-type: none"> 1 主体間の連携の強さがわかる根拠等を記入ください。 2 取組が波及効果を有している場合には、他の事業者や市民団体、地方公共団体へ波及した内容等を記入してください。特に、波及した主体の数やそれらの主体による容器包装の使用削減量など定量的な効果を把握している場合には、記入してください。
その他	上記の他、特筆すべき点、アピールすべき点があればご記入ください。

6. その他

本応募書以外に参考となる資料があれば添付して下さい。

- 例1:活動主体、取組内容・連携の様子等がわかる資料(パンフレット、広報誌、取組写真、説明資料等)
- 例2:新聞・雑誌・地域情報誌等における報道記事等

容器包装3R推進環境大臣賞(製品部門)

以下の項目ごとに評価し、それぞれの項目での評価の合計が高いものを優れた製品として環境大臣賞の対象とします。

先進性 ・独自性	容器包装廃棄物の3Rに配慮した製品として、軽量化・薄肉化、詰め替え方式、単一素材化、リサイクル容易設計等について、他の製品には見られない先進的な特徴や独自の機能等があるといえるか。						
有効性	<p>容器包装廃棄物の3Rに配慮した製品として、容器包装の重量削減や分別排出コストの低減、リサイクル率の向上など3R上の効果があるといえるか。</p> <p>【3Rごとの有効性を測る指標の例】</p> <table border="1" data-bbox="432 815 1469 1115"> <tr> <td data-bbox="432 815 868 913">リデュース(軽量化・薄肉化、簡易包装化等)</td> <td data-bbox="868 815 1469 913">内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(従来製品と本製品の比較)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 913 868 1012">リユース(詰め替え方式等)</td> <td data-bbox="868 913 1469 1012">内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(本体と本製品の比較)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1012 868 1115">リサイクル(分別容易化等)</td> <td data-bbox="868 1012 1469 1115">つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減</td> </tr> </table> <p>加えて、本製品の製造・流通等においてCO2削減その他の環境保全上の効果があるといえるか。</p>	リデュース(軽量化・薄肉化、簡易包装化等)	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(従来製品と本製品の比較)	リユース(詰め替え方式等)	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(本体と本製品の比較)	リサイクル(分別容易化等)	つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減
リデュース(軽量化・薄肉化、簡易包装化等)	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(従来製品と本製品の比較)						
リユース(詰め替え方式等)	内容量当たり容器包装重量の削減量・削減率(本体と本製品の比較)						
リサイクル(分別容易化等)	つぶし易さや洗い易さ・汚れの付着しにくさ等による分別排出コストの低減						
経済性	原材料費や光熱水費の低減等、コスト削減につながる効果があるか。						
普及性	本製品が従来製品を代替するものとして、消費者への普及拡大が図られているか。						
その他	上記以外の特筆すべき点、アピールポイントとして示された内容について、評価すべきものはあるか。						

容器包装 3 R 推進環境大臣賞（小売店部門）

以下の項目ごとに評価し、それぞれの項目での評価の合計が高いものを優れた取組として環境大臣賞の対象とします。

先進性 ・独自性	小売店舗における容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として、他の店舗による取組には見られない先進性や独自の工夫・アイデアがあるといえるか。
有効性	容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として、容器包装の使用削減やリターナブル容器の利用拡大、リサイクル率の向上など 3 R 上の効果があるといえるか。 加えて、本取組が CO2 削減その他の環境保全上の効果があるといえるか。
継続性	継続性がある取組といえるか。また、取組の評価・改善が適切に行われているか。
波及性	容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として、他の小売業者や製造事業者、消費者、NPO、地方公共団体等に広く影響を与え、取組が波及効果を得ているといえるか。
その他	上記以外の特筆すべき点、アピールポイントとして示された内容について、評価すべきものはあるか。

容器包装 3 R 推進環境大臣賞（地域の連携協働部門）

以下の項目ごとに評価し、それぞれの項目での評価の合計が高いものを優れた取組として環境大臣賞の対象とします。

先進性 ・独自性	地域における容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として、他では見られない各主体による内容の先進性や独自性があるといえるか。
有効性	容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として、容器包装の使用削減やリターナブル容器の利用拡大、リサイクル率の向上など 3 R 上の効果があるといえるか。 加えて、本取組が CO2 削減その他の環境保全上の効果があるといえるか。
継続性	継続性がある取組といえるか。また、取組の評価・改善が適切に行われているか。
連携性 ・波及性	容器包装廃棄物の 3 R を推進する取組として連携性が高いといえるか。また、他の消費者、NPO、事業者、地方公共団体等に広く影響を与え、波及効果を得ているといえるか。
その他	上記以外の特筆すべき点、アピールポイントとして示された内容について、評価すべきものはあるか。